

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
356	生きがい活動支援通所事業	会計	01	一般会計	
6	高齢者の健やかな生活を支える	款	03	民生費	
		項	02	老人福祉費	
		目	01	老人福祉総務費	
		細目	102	在宅老人援護事業	
		細々目	06	介護予防・生活支援事業	
担当部課名	阿山支所 健康福祉課				
作成者氏名	森下 泰成	連絡先	43-9711		

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)			
	介護保険法に規定する要介護又は要支援に該当しない家に閉じこもりがちな高齢者	高齢者が生きがいを持ち、要介護状態になることなく住み慣れた地域で自立した生活を送れる。			
本年度事業内容	相談、申請受付、決定業務 伊賀市社会福祉協議会へ22名、NPOアットホームへ5名委託				
開始年度	平成 16 年度	終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等	伊賀市生きがい活動支援通所事業実施要綱

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.2	0.2	0.2
人件費合計(A)	1,440	1,440	1,440
②支出内訳(千円)			
委託料	792	1,000	1,200
その他			
合計(A+B)	2,232	2,440	2,640
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	2,232	2,440	2,640
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	民生費		
		実績値	目標値	
		H17	H18	H19
対象者(実人員)	人	27	15	15
委託料	千円	792	1,000	1,200

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
通所事業の利用者数	通所事業を何名の方が利用しているかによる	人	27 目標 ()	15	15
機能の維持向上度	維持・改善された人／利用者×利用者／管内対象者	%	37 目標 ()	53	60

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

地域支援事業で行う介護予防事業との整合性を検討する必要がある。

評価	必要性	4	高齢者が生きがいを持ち、要介護状態への進行を予防するのに必要な事業	総合評価
	有効性	3		B
	達成度	2		
	効率性	3		